

# 四国中央市教育委員会会議録

|                |  |
|----------------|--|
|                | <p>平成26年四国中央市教育委員会第7回定例会会議録</p>  |
| 日時             | 平成26年7月25日(金) 午前9時30分～   |
| 場所             | 四国中央市本庁5階第2委員会室  |
| 委員定数           | 5名   |
| 出席委員           | 委員長 守谷 一郎、委員 篠原 祥子、委員 近藤 達之介、委員 鈴木 千明、教育長 野村 勝廣  |
| 欠席委員           | なし   |
| 会議に出席した公務員の職氏名 | 教育部長 片岡 俊助、教育総務課長 眞鍋 葵、学校教育課長 原田 尋、学校教育課指導監 石津 善久、生涯学習課長 石川 寿一、文化図書課長 曾我部 和司、国体推進課長 藤田 恭二、教育総務課長補佐 鈴木 一好、少年育成センター所長 石井 和隆、教育総務課副課長 高橋 徹、教育総務課係長 星川 直子、教育総務課 戸田 浩史  |
| 傍聴人            | 1名(報道関係者)  |
| 会議の概要          | <p><b>開会</b></p> <p>午前9時30分 第7回定例会の開会を宣する。報道関係の傍聴者に、写真撮影は最初の5分間のみ許可する旨伝える。</p>   |
| 委員長            |  |
| 委員長            | <p><b>委員長挨拶</b></p> <p>梅雨も明け、連日猛暑が続いている。当市でもこの暑さで一人の方が亡くなられた。お互いに水分補給や健康管理に努めて行きたいと思う。</p> <p>夏休みに入り市民プールも開かれた。また、先日は小学校水泳記録会が行われ新記録も出、良かったと思う。7月も残りわずか、高校野球もたけなわであるが、土居、三島、川之江高校ともに敗れてしまった。残すは書道パフォーマンス甲子園なのでがんばっていただきたい。8月には来年度の小学校教科用図書採択、全国学力・学習状況調査の結果公表等が行われる。また、第72回国民体育大会四国中央市準備委員会が実行委員会に改組し、準備等大変であると思うが、それぞれ担当課を中心に順調に進むようよろしくお願ひする。懸案の市民文化ホールについても8/26に入札が予定されているようだが、落札され建設が順調に進むよう期待したい。</p> |
| 委員長            | <p><b>会議録承認</b></p> <p>会議録の承認について諮る。平成26年第6回定例会会議録案について、事務局より説明を求める。</p>   |
| 高橋副課長(教総)      | 平成26年第6回定例会会議録案の概要を説明する。   |
| 委員長            | 平成26年第6回定例会会議録案の承認について諮る。  |

# 四国中央市教育委員会会議録

|          |   |
|----------|---|
| 全委員      | 承認する旨答える。   |
| 委員長      | 承認の旨確認し、平成26年第6回定例会会議録の原案を承認する旨宣す。<br>既に指名の委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。<br>会議録にあった、「特別支援教育体制の充実に係る請願」審議についてだが、今後、当市の特別支援教育を充実させるためにも、教育委員会事務局にあっては、市長部局等各方面が十分納得の行くような資料を揃え、実現に向けた交渉をされたい。  |
| 委員長      | <b>会議録署名委員の指名</b><br>平成26年第7回定例会会議録署名人に、篠原祥子委員、野村勝廣委員を指名する。   |
| 委員長      | <b>報告事項</b><br>諸般の報告を求める。   |
| 教育長      | 教育委員各位においては、小学校水泳記録会に出席いただき大変お世話になった。また、7/30には中学校親善音楽会が行われるので出席の方、よろしくお願ひしたい。<br>先日の市議会一般質問の中で特定の学校名を挙げて教職員の資質を問われた件について、その質問をされた市議が実際に自分の目で確かめたものではなく、結局のところ他の人から聞いた中での話であり具体性を欠いていた。本件に関しては、学校がアンケート等を含めた調査を行い、集計作業を行っているのに基づきこちらからはっきりとした見解を出したい。今後、市議会には事の真偽がわからない内にこのような内容の質問が出るようなことは避けていただきたく思っている。<br>その他、各課の諸行事については特別に私から申し上げることはなく、各課からの報告の後ご審議いただきたい。 |
| 委員長      | 各課から事務報告を求める。   |
| 教育総務課長   | 教育総務課所管の教育総務・学校管理・学校施設に関し、資料に基づき事務報告する。<br>7/1・4・17 市内3高校の修学旅行先を提案、推薦するため教育長が各校を訪問した。(川之江・三島・土居高校を訪問)<br>7/16 愛媛県市町教育委員連合会総会が宇和島市で開催され教育長を始め教育委員各位が出席された。   |
| 鈴木補佐(給食) | 学校給食に関し、資料に基づき事務報告する。<br>7/14 第1回四国中央市学校給食センター建設準備委員会が開催された。先回定例会でご承認いただいた建設準備委員会委員での初めての会である。これまでの結果報告を行い、その後、市事務局の案を提案させていただいている。<br>7/16 第5回四国中央市学校栄養士研修会が行われた。9/26に愛媛県の学校給食の調理場訪問が金生第一小学校にて実施される。それに合わせて市内の全学校栄養士に集まっていたいただき金生第一小学校調理場の衛生管理点検   |

## 四国中央市教育委員会会議録

|          |   |
|----------|---|
| 学校教育課長   | <p>を一日掛けて行っている。</p> <p>学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>7/1 土居西幼稚園、土居東幼稚園を皮切りに学校訪問(幼稚園訪問)が実施された。7/9の土居中学校の学校訪問をもって今年度の市教委・管理主事訪問が終了した。</p> <p>7/18 各小・中学校、幼稚園の終業式が行われた。この日、神戸製鋼コベルコスティーラーズより市内各公立幼稚園、児童館、川之江小学校、三島西中学校、三島南中学校に大・中・小合わせて222個のラグビーボールを頂きその感謝状贈呈式が行われた。</p> <p>7/23 小学校水泳記録会が小学校各4会場で行われた。冒頭で委員長が話されたとおり、市内での新記録が出た。また、各会場ともに大きな事故や怪我等もなく夏休み最初の行事を無事に終えることができた。</p>  |
| 石井所長(少年) | <p>少年育成センターに関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>7/19 今治市総合福祉センターにおいて市町少年補導委員「ブロック別」東予地区研修大会が開催され、当市より25名の補導委員が参加し情報交換を行っている。</p> <p>7月中、10地区で青少年健全育成講演会や補導委員の地区会等に参加している。それぞれ、夏休みを迎えるにあたっての補導計画、各地区での防犯協会や補導員、教職員、保護者合同での危険個所の見回り、危険個所への危険旗の設置対策を行っている。</p> <p>当市、少年育成センターより発信している不審者情報については、7月中、3件であった。</p>  |
| 生涯学習課長   | <p>生涯学習課所管の社会教育・社会体育・人権教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>7/9 四国中央市人権教育協議会運営委員会が開催された。ふれあい座談会を早期より始めるということで内容が決定している。ビデオは「家庭の中の人権 生まれ来る子へ」というもので非常に分かり易く、話し合いのし易いものを選定している。9月より年内に各地区でふれあい座談会を開催していただくという方針を立てている。</p> <p>7/10、11 四国地区人権教育研究大会が松山市ひめぎんホールで開催された。当初、両日ともに出席の予定であったが台風のため10日については、参加取りやめとしている。11日については、改めて再募集をかけ42名が参加している。</p> <p>7/19 伊予三島運動公園プールを開場した。今年も例年どおり8月末日までの開場を予定している。土曜日に開場し、日、月曜日には1300人前後の人に楽しんでいただいている。今年は猛暑なので更に来場者数が増えることが見込まれる。</p> <p>7/22 国道11号線の拡張工事に伴う川之江公民館二名分館の支障物件等に関し、二名分館にて打ち合わせを行っている。国交省より今年の予算が付いたので、当市としてもこの9月に支障物件を撤去し、12月位にトイレや倉庫の新築予算の計上を行いたいと考えている。</p> |
| 国体推進課長   | <p>国体推進課所管事務に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>7/23 (公財)日本体育協会の理事会において正式に愛媛国体開催日程が決</p>   |

## 四国中央市教育委員会会議録

|        |   |
|--------|---|
| 文化図書課長 | <p>定した。9/30(土)スタートの10/10(金)までの開催予定である。この正式決定を受け8/3に愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会開催決定記念イベントが県主催で開催される。また、合わせて愛媛県の実行委員会の総会が開催される。</p> <p>文化図書課所管の文化振興・図書館に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>7/5 愛媛県文化協会文化功労賞を井川ミユキ氏が受賞され、その祝賀会が市文化教会主催で行われた。委員各位にも出席いただきお礼申し上げます。</p> <p>7/20 第15回四国高校演劇祭が市民会館川之江会館で開催された。四国内より松山東、川之江、富岡東羽ノ浦(徳島)、観音寺第一、土佐高校の5校が参加し演劇を披露した。高校生の人間関係を描いたものが多く感慨深い内容であり非常に良かった。</p> <p>8/3 第7回全国高等学校書道パフォーマンス選手権の本大会が伊予三島運動公園体育館にて開催予定である。</p> <p>7/22 三豊証券より創業70周年を記念し、子どもの健全育成のために図書館に対して100万円の寄付の申し出があり、8/6に市長室にてその寄付金の贈呈式を予定している。</p> <p>続いて図書館関係について資料のとおり報告する。</p> <p>子どもにとって夏休み期間中は、海や山へと活動の場が広がる。図書館にも是非、立ち寄っていただくために楽しく有意義な企画を今後も計画したい。</p> |
| 委員長    | <p>只今の教育長及び各担当からの報告について、意見質問等がないか問う。</p>  |
| 近藤委員   | <p>7/4の教育総務課行事報告の修学旅行先推薦訪問は、先回定例会で教育長が話された陸前高田市の今後の復興を後押しする取り組みに関するものか。</p>   |
| 教育長    | <p>お見込のとおりである。陸前高田市より修学旅行の誘致を目的とし協力を依頼されたものである。まだ計画の段階で具体的な取り組みはこれからであるが、修学旅行地として実際にどのような受け入れ体制となるのかを考えると、観光目的のみでの受け入れは難しく、被災地の方々の話を聞き防災体験学習という位置付けでホームステイ型のものを提供してはどうかとの話になった。無論、修学旅行としてこれだけでは成り立たないので、世界遺産の平泉や松島の景観の観光を含め、例えば帰りには東京ディズニーランドといったコースも旅行業者を交えて考えられるのではないかと話もあった。当市3高校の反応としては、何れの高校も選択肢に加え、来年度以降考えたいとのことであった。特に土居高校では、これまでの修学旅行のように歴史を学ぶことや楽しむことだけでなく、何かテーマを持たせ学習させたいとの考えを持たれていた。但し、修学旅行先が遠方になるのでコスト負担が増になってしまう。この点、被災地への復興支援の一環として市からの補助が得られないかと相談があった。市長へ修学旅行先推薦訪問の結果報告の際、復興支援や防災教育の観点も含め協議したい。</p> <p>当市から3高校の内1校でも陸前高田市を含めた被災地を修学旅行先を選んでいただければと思う。</p>  |
| 委員長    | <p>他に意見質問等ないか問う。</p>  |

## 四国中央市教育委員会会議録

|          |  |
|----------|--|
| 篠原委員     | <p>夏休みの学校プール監視当番は保護者が主体で行われているが、兵庫県では県警より学校プール監視員にライフセーバーなどの資格を求める文書が各市町に送付された。これを受け、約3分の1の学校が、夏休みのプール開放を中止したようである。保護者主体であっても学校プール監視業務の甘さは許されないと改めて感じさせられた。当市の各学校のプール監視者は救命救急法講習を事前に受けているのか伺いたい。</p>   |
| 学校教育課長   | <p>私が知る限りでは、教職員の救命救急法講習会、保護者の救命救急法講習会が別に行われている学校もあるし、両者同時に行われている学校もある。夏休み前には、必ず全ての学校において救命救急法講習会を実施している。ただし、救命救急法講習会の参加率については各学校で異なる。学校プール監視に当たる保護者の内、何割かの方は必ず救命救急法講習会を受けているが、学校間でその割合については差があるかと思われる。</p>   |
| 篠原委員     | <p>学校によっては、人数割で保護者全てを順次プール監視に充てるため、1日に監視員が十数人という学校もある。ある保護者から相談を受けたことだが、そのように多人数になると、監視というよりむしろ保護者同士の雑談の場となっており、疑問を感じているとのことだった。また、保護者の中には、自分たちが主体で監視を行っていることを理解されていない方もおられたようだ。PTA会長も監視が保護者主体で、最終責任が自分にあるとの自覚を持たれているのか。その辺りの状況を十分調査し、救命救急法講習会等を含め来年度は徹底していただきたい。なお、男性の保護者が一人でも監視に当たっていただければ心強いとの意見も伺っている。</p> |
| 学校教育課長   | <p>夏休みの学校プール開放が終わった後、そのことに関して実態がどうであったか校長会、教頭会をとおして把握し、来年度に向け篠原委員が話されたことを徹底して行きたい。</p>   |
| 委員長      | <p>他に意見質問等ないか問う。</p>   |
| 近藤委員     | <p>昨今、中国からの輸入食品の安全面について騒がれている。中国なしに日本の食は賄えないとも言われるが、実際に当市学校給食物資に関してどのような状況か伺いたい。</p>   |
| 鈴木補佐（給食） | <p>以前より保護者の方から中国からの食品の使用はできるだけ控えていただきたいとの要望があった。学校給食係としても、地産地消の観点からも国産のものをできるだけ使う方向としているが、胡麻等どうしても国内産で賄えない物資については、中国産を使用しているものもある。また、魚食品についても国産では賄えきれず、アルゼンチン産やノルウェー産に頼っているのが現状である。それ以外の物資については国産で賄っている。とりわけ地産、県内産、国内産という優先順位で使用している。</p>  |
| 委員長      | <p>食の安全については細心の注意を払っていただきたい。<br/>他に意見質問等ないか問う。</p>   |
| 鈴木委員     | <p>学校訪問の際、先生方の帰宅時間が遅いということは何度かお聞きした。今年度より小学校のPTA役員をさせていただいており、その役員会に何度</p>   |

## 四国中央市教育委員会会議録

|        |   |
|--------|---|
| 学校教育課長 | <p>か出席しているが、始まりが夜で会が終わるのが夜遅くなる場合もある。それに伴い最後に戸締りをする先生方の帰宅も遅くなってしまふ。役員会は定期的開催されるので、その都度会が長引けば先生方の帰宅時間に影響を与えてしまうことになる。PTAに関する話ではあるが、役員会の始まりと終わりをきっちりするようお願いいただきたい。PTAの繋がりが密になればなるほど話も深まり会合が長引く傾向にあるように見受けられるが、先生方の帰宅時間も配慮いただけるようお願いしたい。</p> <p>教職員へのお心遣いに感謝申し上げます。教職員の退庁時間が遅いのはそれだけでない場合が多々ある。当課としてはPTA役員会を何時に初めて何時に終わるよと云うことは難しいが、色々な事務作業において効率化を図るよと云うのは呼び掛けはしたいと思う。</p> |
| 委員長    | <p>学校に限らず様々な会合について効率化を図ることは必要である。</p>   |
| 教育長    | <p>国や県より話し合いが必要な文書通達や、教職員が共通認識して取りまねばならないことも多い。その都度会合を持つ必要があり、帰宅時間にも影響している現状だ。</p>  |
| 学校教育課長 | <p>学校によっては校長の判断により、重要度の低いと思われる会合については省略する場合もあるが、構成メンバーによっては必ず行わなければならない会合もある。退庁時間に留意することについては、様々な行事や会合を行う先生方に呼び掛けしたいと思う。但し、退庁が遅くなる要因はそれ以外にもある。例えば先生方は、児童生徒が下校しないとできない仕事を多く抱えており、それも要因の一つである。また、何年か前に比べ年々出てくる文書量や調査量も増えてきているのが現状であり、色々な意味で先生方の負担が増している。教育委員会としてもできるだけ先生方に負担を掛けない方法で進めたい。</p>   |
| 委員長    | <p>最近の新聞報道にもあったが、全国的に教職員の勤務時間が長いことが報じられ、構造的な問題も指摘されていた。</p>   |
| 教育長    | <p>教職員が扱う文書類は持ち帰りできないものが多く、校内で作業を行わざるを得ない状況である。</p> <p>学校長等の管理職の姿勢次第でも帰宅時間は大きく変わると思われる。実際、教職員の帰宅時間が早い学校と遅い学校がある。</p>  |
| 委員長    | <p>教職員の帰宅時間については、それぞれに注意していただきたい。</p> <p>他に意見等ないか問い、議事に移る。</p>  |
| 委員長    | <p><b>議事</b></p> <p>本日の議事は、全件人事案件であるため、議事を非公開とし、後ほど改めて審議する旨発議し、異議ないか問う。</p>   |
| 全委員    | <p>異議ない旨伝える。</p>  |
| 委員長    | <p>異議なしと認め、議案審議を非公開で後ほど行うことを宣する。</p>  |

# 四国中央市教育委員会会議録

|                  |  |
|------------------|--|
| <p>委員長</p>       | <p>その他の案件に移る。</p> <p><b>その他</b><br/>日程に示された案件はないが、公開案件として何かないか問う。</p>  |
| <p>高橋副課長(教総)</p> | <p>文部科学省が作成した、教育委員会新制度に関するパンフレットについて説明する。また、一昨日、全国教育長会からの提供資料ということで、法律改正についての通知が届いたので配布させていただいている。これには、今のところ国が想定している教育委員会の在り方、教育長や教育委員の任期の考え方、教育の大綱の在り方、定め方、総合教育会議の運営、国の関与、法律の経過措置等について、比較的細かく示されている。それを受け実際、四国中央市の場合はどうするのか、市長との教育施策の調整をどう行うのか、総合教育会議の四国中央市での運営方法等について、今後事務局でこうあるべきでは、といった素案をつくり、事務局内部で詰め、教育委員各位のご意見を反映させた上で、市長部局へ教育委員会側から調整を行わなければならないと考えている。今後、事務局職員向けの説明会等も予定されているので、今回のこの通知の内容については、改めて説明させていただきたい。お時間のあるときに配布資料について予めお目通し願いたい。</p>                   |
| <p>委員長</p>       | <p>只今の説明に、意見質問等ないか問う。<br/>配布資料については、皆にお目通し願いたい新制度移行に備えていただきたい。</p>   |
| <p>教育長</p>       | <p>新制度への移行は私(教育長)の任期終了後ということになるが、総合教育会議は来年度から制度化される。</p>   |
| <p>高橋副課長(教総)</p> | <p>今後、教育基本方針を定めるにあたり総合教育会議を経た大綱を基にということになるかと思われる。平成27年度の大綱については平成26年度中に当然、定めておく必要があるが、平成28年度の大綱については、平成27年度中に総合教育会議を開き、定める必要があると考えている。詳細が決まれば追ってお知らせしたい。</p>   |
| <p>委員長</p>       | <p>その他、提案事項・報告事項ないか問う。</p>   |
| <p>生涯学習課長</p>    | <p>「平成25年度教育委員会の点検評価」にあるとおり、視聴覚教育推進事業については、事務改善の必要が2年前より示されているに関わらず、一向に改善が見られないとのご指摘もいただいている。改善検討として視聴覚機材や教材などの貸出中心の事業から、インターネットやパソコンソフトなどを活用した新たな事業の展開を調査検討すると謳われているものの、何ら進捗が見られないままである。また、本市あるいはどの市町においても視聴覚ライブラリー設置条例が定められているが、それに掲げられている事業の殆どが現在行われていない。その運営委員会についても私の調べた限り、四国中央市になってから設置された記録が一切なく全く活動が行われていない。</p> <p>当課で管理している人権教育協議会と視聴覚ライブラリーの視聴覚機材(例えばプロジェクター)の貸し出し状況を比較した場合、視聴覚ライブラリーは昨年度22回、人権教育協議会は181回となっている。現状では、視聴覚ライブラリーとして貸し出ししているというよりは、各課・係が保有している</p> |

## 四国中央市教育委員会会議録

|                  |   |
|------------------|---|
| <p>委員長</p>       | <p>視聴覚機材や教材を貸し出しているのが主流となっており、視聴覚ライブラリーの意義そのものが問われている。今や、携帯端末にプロジェクター機能を備えたものもあり、何処でもプレゼンができるような時代となっている。学校においてもそれぞれパソコンがクラス毎に設置されているような状況の中で、当課が集中管理し視聴覚機材や教材を貸し出すことは時代にそぐわないと思われる。</p> <p>視聴覚を推進するという目的は、今や既に達成されており、視聴覚を使うことは目的から手段となっている。このような状況下では、視聴覚教育推進事業という項目はもはや必要でなく、できればこの事業について削除したいと考えている。</p> <p>これに関連しもう一点だが、当市が加入している愛媛県視聴覚教育協会についても、その内容や現状、時代状況を鑑みるならば同協会に留まる必要性に関し疑義を感じることであり脱会を検討したい。また、当市の同協会への負担金が64,300円/年であり、その予算を当市の教材や備品購入に充てる等、より必要な面で活用した方が良いのではないかとと思われる。</p> <p>意味のないものは止め、それに替わる時代に合ったものを取り入れていただきたい。止める際には色々と手続きも必要と思うが、旨く進めていただきたい。</p> <p>この件に関してその他、意見質問等ないか問う。</p> |
| <p>鈴木委員</p>      | <p>愛媛県視聴覚教育協会を脱会した場合、必要な視聴覚教材等が入手あるいは視聴困難にならないのか。</p>   |
| <p>生涯学習課長</p>    | <p>これまで県より視聴覚教材等のご紹介をいただいているが、実際に借りたことはない。</p> <p>視聴覚ライブラリー側で多目的に視聴覚教材を準備するというよりは、人権教育協議会や学校教育課なりが、それぞれ専門性を持った視聴覚教材を選定し使用の方が良いと思われる。</p>  |
| <p>委員長</p>       | <p>替えられるものはより良い方向に替えていただきたい。このような類のものは他にもあると思われ、それぞれに見直しが必要である。</p>   |
| <p>近藤委員</p>      | <p>ふれあい座談会で使用される視聴覚教材は何処で準備しているのか。愛媛県視聴覚教育協会は関係ないのか。</p>  |
| <p>生涯学習課長</p>    | <p>人権教育協議会にて準備しており、愛媛県視聴覚教育協会とは関係がない。</p>   |
| <p>教育長</p>       | <p>視聴覚ライブラリーは同和教育の色々な教材が一括して保管されており、以前はその貸し出しが盛んであった。</p>   |
| <p>生涯学習課長</p>    | <p>文科省より視聴覚ライブラリーの充実ということで通達が最後になされたのが、昭和40年代後半と記憶している。確かにその時代での視聴覚教育推進事業の必要は理解できる。</p>   |
| <p>石津指導監(学教)</p> | <p>学校教育に関する視聴覚教材の広告チラシが教育委員会にも数多く送られ</p>  |



# 四国中央市教育委員会会議録

|                 |  |
|-----------------|--|
|                 | <p>て来る。教職員の研修や生徒に役立つものもあるが、学校の配当予算では高価すぎて購入できないのが現状である。不要と思われるものは止めて、必要なものに予算が回れば良いと思う。</p>  |
| <p>委員長</p>      | <p>他に意見報告等ないか問う。</p>   |
| <p>生涯学習課長</p>   | <p>新年度に入り体育施設の整備を色々を行っているが、その進捗状況を報告する。</p> <p>浜公園のグラウンドに全天候型トラック(110m)2レーンの設置工事が始まっており、8月末完成予定で9月よりの使用が可能と思われる。また、工事は既に終わっているが、やまじ風公園のベンチが相当傷んでおり、屋根を含め椅子部分全てを補修している。土居体育館貯水槽の水漏れ関連工事については、現在行っている。一昨日、入札が行われた伊予三島運動公園テニスコート2面の補修工事も早期に契約し着手したい。かわのえテニスセンターの人工芝張替工事については、9月に入札を行えればと考えている。国体関連になるが、伊予三島運動公園体育館メインアリーナ2階南側卓球場に国体フェンシング用スポーツフロアを設置予定としており、それにかかる工事の入札を8月に行えればと考えている。その他、愛媛国体に向けた本番の整備計画については、この9月議会に設計業務予算の計上を予定している。</p> |
| <p>委員長</p>      | <p>公園や体育施設の整備は予算の関係もあると思うが、できるだけ行って欲しい。健全育成や体力増進を考えても必要なのでご協力をお願いしたい。</p> <p>他に意見質問等ないか問う。</p>   |
| <p>教育長</p>      | <p>浜公園のグラウンドの全天候型トラックは100m走用が2本できるのか。</p>  |
| <p>生涯学習課長</p>   | <p>お見込のとおり、実走100mの2レーンだが減速用の10mを加え全長110mの走路となる。走路は愛媛県総合運動公園と同様なクッション性素材が舗装される。</p>   |
| <p>委員長</p>      | <p>全天候型トラックの管理は体育協会が行うようになるのか。</p>   |
| <p>生涯学習課長</p>   | <p>お見込のとおりである。</p>   |
| <p>教育長</p>      | <p>当市 VIVID 陸上競技クラブも実績がでてきている。小・中学生の陸上競技で好記録も出、全国大会にも出場している。</p>   |
| <p>委員長</p>      | <p>他に意見報告等ないか問い、議事を非公開で再開する。<br/>非公開審議により傍聴人に退出を求める。</p> <p>～ 傍聴人は退出（以降の再入場なし）～</p>  |
| <p>委員長</p>      | <p><b>議事</b><br/>議案第34号「四国中央市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。</p>   |
| <p>鈴木補佐（給食）</p> | <p>議案第34号について、資料に基づき議案概要を説明する。</p>   |

## 四国中央市教育委員会会議録

|           |   |
|-----------|---|
| 委員長       | <p>四国中央市学校給食共同調理場運営委員会委員の任期満了に伴い、委員の委嘱を求めるものである。なお委員の任期は、四国中央市立学校給食共同調理場設置条例施行規則第5条第1項の規定により1年で、平成26年8月1日から平成27年7月31日までである。</p>   |
| 委員長       | <p>只今の説明に、意見質問等ないか問う。<br/>意見質問等ない旨確認し、議案第34号について異議ないか問う。</p>  |
| 全委員       | <p>異議ない旨伝える。</p>  |
| 委員長       | <p>異議ない旨確認し、議案第34号「四国中央市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について」を原案どおり可決する旨宣する。<br/>続いて議案第35号「宇摩向山古墳保存管理計画検討委員会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。</p>  |
| 文化図書課長    | <p>議案第35号について、資料に基づき議案概要を説明する。<br/>先ず、平成26年3月31日において任期が切れていたにも関わらず提案が遅れたことをお詫び申し上げる。<br/>提案理由としては、「平成26年3月31日までの間において所掌事務が終了する日」としていた宇摩向山古墳保存管理計画検討委員会委員の任期満了に伴い、委員の委嘱を求めるものである。新たな委員の任期は、委嘱の日から平成27年3月31日までの間において所掌事務が終了する日までとする。<br/>当初、宇摩向山古墳保存管理計画を平成25年中に策定をするということで計画していたが、緊急発掘調査が相次ぎ宇摩向山古墳管理計画の進捗が悪く、繰越事業として宇摩向山古墳保存管理計画を平成26年度に行うこととしている。それに伴い検討委員会委員についても延長し委嘱をお願いしたい。</p> |
| 委員長       | <p>只今の説明に、意見質問等ないか問う。<br/>意見質問等ない旨確認し、議案第35号について異議ないか問う。</p>  |
| 全委員       | <p>異議ない旨伝える。</p>  |
| 委員長       | <p>異議ない旨確認し、議案第35号「宇摩向山古墳保存管理計画検討委員会委員の委嘱について」を原案どおり可決する旨宣する。<br/>提出された議案の審議等が終了したので議事の終了及び非公開審議の終了を宣する。<br/>この他に報告事項等ないか問う。</p>  |
| 教育総務課長    | <p>次回定例会の招集を願う発言。</p>   |
| 委員長       | <p>次回、教育委員会第8回定例会を平成26年8月25日（月）午後1時30分から、本庁5階第1委員会室に召集する。<br/>この日の定例会では、小学校教科用図書採択も審議予定か。</p>   |
| 石津指導監(学教) | <p>お見込のとおり小学校教科用図書採択を審議願いたい。現在のところ傍聴希望が2件ほど寄せられている。</p>   |

# 四国中央市教育委員会会議録

|           |  |
|-----------|--|
| 高橋副課長(教総) | 傍聴者数は、一般聴者の定数は原則6名との定めがあるが、委員長が特に認めればこの限りではない旨定めている。 |
| 委員長       | 報道関係者を除く傍聴者定数は6名とし、それを超える場合は人数に応じ当日判断することとする。        |
| 学校教育課長    | 8月の定例会時には、全国学力・学習状況調査の結果公表ガイドラインについても審議をお願いしたい。      |
| 委員長       | 他に報告等ないか問い、報告・意見等ない旨確認する。                            |
|           | <b>閉会</b><br>午前11時00分、閉会を宣する。                        |
|           | 以上、会議の顛末を記録し、その真正であることを認め、署名する。                      |
|           | 教育委員会会議録署名人  |
|           | 四国中央市教育委員会 委員  |
|           | 四国中央市教育委員会 委員  |
|           | 会議録作成者 教育総務課 星川 直子                                   |